

# 東京の生協のまちづくり活動トピックス



## まちづくり講座

日時: 2022年11月30日(水)  
14:00~16:00  
開催方法: オンライン(Zoom)  
主催: 東京都生活協同組合連合会  
参加人数: 42名(参加生協11 他団体2)

地域で人と人をつなぐ人から学ぶ  
**「私もやりたい！」**  
共感からつながる  
**仲間づくりとまちづくり**



講師: 小原 宗一さん  
(北区社会福祉協議会)

前半の講演では小原さんから、今、なぜ「まちづくり」や「仲間づくり」が必要なのか、「まちづくり」に欠かせないことはどんなことかなどを通じて、活動のヒントをたくさんいただきました。後半のトークセッションは、生協で活動されている組合員のお二人にも登壇いただき、画面越しでもワクワクが伝わる楽しいトークセッションとなりました。

### 講演

#### 今、なぜ「まちづくり」 「仲間づくり」が必要なのか

内閣府が行った「人々のつながりに関する基礎調査」では、「孤独状況にある」と回答した人が36.4%で、年代別では、高齢者だけでなく、20代、30代も孤独感を感じているという回答だった。**望まない孤独・孤立の問題は、「参加の機会」「場」「役割」「生きがい」「自己有用感」「幸福感」などの喪失につながる**国民の3分の1もの人が感じている「孤独」は、社会の中で回復していく必要がある。**わたしたちが、わたしたちのチカラで、まちづくり活動の「参加の場」や「仲間づくり」で、社会のつながりの構築をすすめていくことが今、重要なテーマ**

#### 自分の望む居場所・役割・仲間について まちづくりの視点から

ボランティアに活動した経験のある人は17%  
参加した動機は「社会の役に立ちたいと思った」が第1位。2位の「自己啓発や自らの成長に役立つと考えた」は、活動参加につながる大事なポイントとなる。**ボランティア活動に興味はあるが、参加したことがない人は83%**「時間がない」が理由。使うべき時間の中でボランティア活動の優先順位が低い。好きな事、やりたいことの時間は捻出するので魅力度が高い活動にすることも大事。

#### 人々を巻き込むポイント

- ・敷居の低さ、入退場の自由さ
- ・活動の魅力・メンバーの魅力
- ・自分が認められ必要とされる
- ・仲間として受け入れられる
- ・得意なこと、好きなことができる
- ・誘われる  
(同じこと・モノに興味がある人が声掛けする)
- ・ゴールが見える  
(いつまでと決まっている)
- ・コーディネーターがいる

#### 「まちづくり」に欠かせないキーワード「コモンズ」

**定義** (1) 自由で強制されない参加  
(2) 共有された目標  
(3) 一切の資源の共有  
(4) 単なる友人関係を越えた互換性  
(5) 公平や公正に裏打ちされた社会関係  
「共感」を基盤にし、メンバーの個性や特徴を活かした民主的、共同体型の運営が期待される

人々を巻き込むエネルギーは共通の理念だけではなく、共通の価値や楽しみ、喜びから生み出される。

### トークセッション



小原宗一さん  
(北区社会福祉協議会)



進行: 吉村真由美さん  
(東京都生協連)

コープみらいと東京保健生協の組合員のお二人から、自分が「ワクワクする」「楽しい」と思える活動を考えた経緯やその内容、また具体化に向けての相談などをお話いただきました。小原さんからは、実現するためのポイントや、コツを教えてくださいました。



「まちづくり」のために何かやらなくちゃと考えたらハードルが高いけど、自分の好きなことを始めるのであれば取り組みやすいし、小さな活動の集まりが「まちづくり」になりますね。

自分の好きなことってなんだろう考えて浮かんだのは猫。うちには縁側もあるから、縁側で猫がいる居場所を始められたらいいなと「猫ばあばの縁側」を考えました。



野口洋子さん  
(東京保健生協)

わたしは本が好きなので、人の声の温かみを活かして、読み聞かせカフェを始めたいと思いました。「猫ばあばの縁側」を始めたら猫の絵本を持って行きますね♪読み聞かせカフェとコラボしましょう。



新田斎美さん  
(コープみらい)

《参加者アンケートより》・ゴールが見えている事、一見エツと思いがちですがボランティア活動で大事なひとつ！と目から鱗でした。・お二人の楽しそうなお話から、たくさんヒントをもらいました。イメージが膨らむお話でした。

### 予告

実行委員会 13生協の役員・職員・組合員で活動中！

まちづくり・組合員活動交流のつどい

オンライン(120名) & 中野会場(30名程度)

2023年3月13日(月) 13:30~16:00

#### 基調講演の講師は“ハンズオン埼玉の西川 正さん”に決定しました！

「ゆるやかなつながりが生まれる参加の場づくり～自然と仲間が増える活動とは～」

埼玉県をはじめ各地でさまざまな活動を提唱してきた西川正さんに、全国の遊びや対話の生まれる場所の実例、地域の人との出会いの場や「働きかけ」のワザとマインドを学びながら、楽しく「ゆるやかなつながりが生まれる参加の場づくり」について考えあいましょう。西川さんがプロデュースする場でのエピソードは「場の雰囲気があたたまり、人がつながっていく」話がいっぱいです。どうぞお楽しみに♪ 《講師著書『あそびの生まれる場所』(ころから・2017年)》